

様式 1, 2の記載要領

I 様式1 履歴書

- ・紙幅が不足する場合は、欄を追加してください。
- ・外国籍の方の場合は、母国語で記入して差し支えありませんが、その場合は訳文を添付してください。(以下同じ。)
- ・年号は全て西暦で表記してください。

1 「ふりがな 氏名」欄

略字等を使わず、印鑑登録証明書等に記載されている表記で氏名を記入してください。旧姓等の通称名を使用している場合は、()書きで旧姓を併記してください。外国籍の方は、パスポートに記載された表記で氏名を記入してください。

2 「生年月日(年齢)」欄

生年月日は、採用予定日での満年齢を記入してください。

3 「現住所」欄

都道府県から記入してください。

4 「電話、FAX、E-mail」欄

電話番号については、携帯電話をお持ちの方は(携帯)を明記してください。

5 「写真」欄

- ①写真は6ヶ月以内に撮影したものを使用してください。
- ②写真は、幅 3cm×高さ 4cm としてください。
- ③無帽で正面を向き、背景や影がないものとしてください。(スナップ写真不可)

6 「学歴」欄

- ①高校卒業から記入してください。
- ②大学もしくは高等専門学校卒業又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴を有する方は、これらの学歴(学位及び称号を含む)すべてについて記入し、その他の方は、最終学歴について記入してください。なお、資格等についても記入してください。
- ③大学の別科、専攻科については「学歴」欄に、研究生、聴講生等は「職歴」欄に 記入してください。

- ④学位、称号の他、教員、公募の職務内容に関する資格等についても「学歴」欄 に記入してください。この場合、登録番号等も付記してください。
- ⑤外国における資格については、正確に記入するとともに、その資格の内容について併記してください。
- ⑥外国留学については、学生としての留学の場合は「学歴」欄に記入し、研究者としての留学の場合は「職歴」欄に記入してください。
- ⑦博士課程を出てまだ博士号を取得していない方の学歴は、「博士課程単位取得満期退学」と記入してください。

7 「職歴」欄

- ①職歴のすべてについて年代順に記入し、職名、地位、常勤、非常勤の別等についても明記してください。自営業、無職等についても省略しないで「職歴」欄 に記入してください。
- ②大学等の教員の職歴については、必ず記入するものとし、併せて主な授業担当科目を「 」で付記してください。授業科目補佐業務は、注記してください。非常勤講師としての職歴についても、担当科目を付記してください。
- ③「職歴」は、各職歴について、在職期間が明確になるように記入してください。なお、現職については、必ず「(現在に至る)」と明記してください。
- ④公募の職務内容の授業科目に直接関係のある職歴については、できるだけ具体的に記入してください。
- ⑤過去における大学設置・学校法人審議会(旧大学設置審議会を含む)の教員組織審査において教員の資格があると認められた方は、審査年月、大学名(学部学 科名・研究科専攻名を含む)、専任・兼任・職名及び担当授業科目名を記入してください。大学院にあっては、判定結果(DO合、D合、MO合、M合、可)を記入してください。
- ⑥研究生、聴講生等は、職歴欄に記入してください。
- ⑦研究者としての留学の場合は「職歴」欄に記入してください。

8 「学会及び社会における活動等」欄

- ①本人の専攻、研究分野等に関連した事項について記入してください。申請時において所属する学会名を正確に記載してください。また、教育研究上の業績を有する場合は、その内容を具体的に記述してください。
- ②社会における活動は、例えば、国・自治体等の審議会、委員会等について記入してください。

9 「賞罰」欄

- ①専門分野の業績に係わる受賞(個人に授与する世間に認知された賞)があれば、賞名、授与団体名を正確に記入してください。また、職務に関する懲戒処分があれば、記入してください。
- ②賞罰がない場合は、「なし」と記入してください。

10 「氏名」欄

- ①日付は、提出日を記入してください。
- ②氏名は自署してください(押印不要)。

II 様式2 教育研究業績書

- ・紙幅が不足する場合は、欄を追加してください。
- ・この書類は、公募の職務内容に関する教育上の能力に関する事項、職務上の実績に関する事項及び著書、学術論文等(発行又は発表が予定されているものを含む)について作成してください。
- ・教育研究業績として認められるものについては、別表「教育研究業績の区分」を参照してください。
- ・年号は全て西暦で表記してください。

1 「氏名」欄

- ①日付は、提出日を記入してください。
- ②印は、本人の署名をもって代えることができます。

2 「研究区分」及び「主な専門分野」の欄

- ①「研究区分」の欄には、科学研究費補助金の審査区分表を用いて、研究分野の主なものを3つ以内で記入してください。「主な専門分野」の欄には、自身の主な専門分野を記入してください。

3 「教育上の能力に関する事項」「職務上の実績に関する事項」欄

- ①「概要」の欄には、教育上の能力に関する事項、職務上の実績に関する事項の概要について、教育上の能力に関する事項の各欄、職務上の実績に関する事項ごとに200字以内で具体的に記入してください。
- ②「事項」の欄については、公募の職務内容に関連する教育上の能力及び職務上の業績を年月日順(過去→現在)に簡潔に記入してください。
- ③「職務上の実績に関する事項」の欄には、学内、企業内、団体内における委員会、役職等がありましたら記入して下さい。

(項目例)

[教育上の能力に関する事項]

「1 担当した授業」

担当した主な授業とその概要

「2 作成した教科書、教材」

- ・作成した教科書、教材、講義で教科書として使用している著書、教材等の概要(後の「著書、学術論文」との重複も可。その場合、「再掲」と表示)

「3 当該教員の教育上の能力に関する大学等の評価」

- ・各大学での自己点検・評価の一環として、教育面で高い評価を受けた事実(その事由と評価内容)
- ・採用決定の際等における教育上の能力に関する評価 ・学生による授業評価、教員同士の相互評価等をまとめたもの
- ・学外の評価機関等が行った評価 ・上記以外で、学長、学部長、諸機関等が行った評価(客観性を持ったものについて記載) 等

「4 専門分野に関する実務経験を有する者についての事項」

- ・大学等から受け入れた実習生に対する指導歴(企業実習等)・企業内教育、大学公開講座、社会教育講座の講師としての講義等の概要
- ・その他、所属機関や関係機関等において行った講義、講習、講演、職員・関係者 等に対する指導、海外等における留学、調査研究経験等を広く記載してください。

「5 その他」

- ・大学教育改善に関する団体等での活動の概要 ・教育実績に対する受賞歴 等

[職務上の実績に関する事項]

「1 資格、免許」

資格について、公募の業務内容に関するものなど、特に審査に関連すると思われるものについて記載してください。

「2 特許等」

公募の業務等に関連した事項について記載してください。

「3 専門分野に関する実務経験を有する者についての事項」

実務経験の記載方法については、履歴書の「職歴」欄に記入した事項を中心に、公募の授業科目に対応した以下の事項を参考に記載してください。

- ① 従事した期間
- ② 職務の内容(どのような職務について、どのような役割を果たしたか)
- ③ 成果(専門業績の成果に関する受賞歴)

4 研究業績等に関する事項欄

1. 「I 著書、学術論文等の名称」

- ① 「著書、学術論文等の名称」の欄については、著書、学位論文、学術論文(ジャーナル)、学会発表(プロシーディング)、その他報告書の順に区分し、それぞれ年月日順過去→現在)に、区分ごとに番号を付して記入してください。
- ② 共著、単著を明確にし、共著の場合は分担部分を明確にしてください。(〇〇 頁～〇〇頁)
- ③ 著書には「翻訳」「教科書」「辞典」「白書」「年間」等を記載してください。
- ④ 著書「名称」欄には本の表題を記入してください。
- ⑤ 専門誌、雑誌等は「専門誌・雑誌等」の項目に記入してください。
- ⑥ 学位論文は学位論文の項目に記入してください。(修士論文および博士論文)

- ⑦学術論文の項目には学会等で発表した審査付論文(ジャーナル)のみを記入してください。
- ⑧学術論文が共著の場合は、論文に記載されている順番に全員を記入し、自分の名前に下線を引いてください。
- ⑨学会発表については、8 同様に発表者が分かるようにしてください。
- ⑩紀要については審査の有無を明確にしてください。

「II 作品の名称」

- ①専門分野に関する制作物、展覧会等に出品した作品、公募に応募した作品等を記入してください。
- ②同一作品を異なった展覧会に発表した場合は一点としてまとめ、「発行又は発表の年月日」欄にそれぞれの月日を、また「発表場所、コンペ等の名称」欄にそれぞれの発表した場所、展覧会名などを記入してください。

「III 外部資金等の名称」

- ①外部資金の獲得について項目ごとに記入してください。
- ②金額については「概要」欄に記入してください。また当該研究者の役割(研究代表者、研究分担者等)を明記してください。

「IV 共同研究」

- ①企業、研究所等との共同研究に関しては、年月日順に番号を付して記入してください。
- ②金額については「概要」欄に記入してください。また当該研究者の役割(研究代表者、研究分担者等)を明記してください。

「V 地域貢献」

- ①専門分野に関する地域貢献や地域活動等について年月日順に番号を付して記入してください。

「VI 国際交流」

- ①国際交流に関する活動について年月日順に番号を付して記入してください。
- ②国際貢献に関する活動について年月日順に番号を付して記入してください。

2.その他

- ①1冊の本を数人で執筆した場合、該当部分は単著であっても共著として整理してください。
- ②著書、学術論文等で発行又は学会誌等での発表予定のものについては、その旨を明記し、出版社や学会からのその旨の証明書を添付すること。なお、書類提出時に投稿中及び投稿予定のものは含めないでください。
- ③発表学会誌等は、その名称(フルネーム)の他、巻・号まで明記してください。

- ④「概要」の欄には活動ごとに 200 字以内で記入してください。
- ⑤共著の場合、本人の担当部分を抽出するのが困難な場合には、その理由を明記してください。(例:共同研究につき本人担当部分抽出不可能)
- ⑥共同制作作品や共同活動の場合は、代表者に○印を付し、本人が担当した役割などを記入してください。

教育研究業績の区分

	審査のある業績	その他の業績
著書	<ul style="list-style-type: none"> ・ISBN の付いた書籍 	<ul style="list-style-type: none"> ・ISBN の無い書籍(30 頁以上) ・専門雑誌等に掲載された執筆原稿(コラムやコメントを除く)
学位論文	<ul style="list-style-type: none"> ・博士論文(Doctoral dissertation、Doctoral thesis) 	
論文	<ul style="list-style-type: none"> ・査読を経て学術雑誌に掲載された学術論文(Journal、Transaction、Letter、Review) ・国際会議用論文(Refereed International Conference Proceedings) ・査読付きプロシーディング(Proceedings) ・査読付き大学紀要論文(Bulletin) 	<ul style="list-style-type: none"> ・査読のない紀要論文 ・査読のない研究会論文 ・査読のないプロシーディング ・査読を経て学術雑誌に掲載された学術論文の共著者
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ・国際学会における発表(Oral Presentation) 	<ul style="list-style-type: none"> ・主要学会の全国大会における発表
作品	<ul style="list-style-type: none"> ・国際規模のコンペティションにおける受賞作品 ・全国規模のコンペティションにおける入賞作品(入選、佳作を除く) ・公的機関から依頼され制作した作品 ・美術館及び博物館のパブリックコレクション選定作品 ・自身がデザインし、世界及び全国規模で販売、出版、放映、配信されたもの ・自身が設計した公共建築、商業建築 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国規模のコンペティションにおける受賞作品(入選、佳作) ・小規模のコンペティション(応募総数 100 以下)における受賞作品 ・学生(本人)を対象としたコンペティションにおける受賞作品 ・所属外企業、団体から依頼され制作した作品 ・自身が監修し、世界及び全国規模で販売、出版、放映、配信されたもの ・自身がデザインし、地域規模で販売、出版、放映、配信されたもの ・自身が設計した住宅建築
展示	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館及び博物館からの依頼展示 ・世界及び全国規模の審査のある展示会出展 	<ul style="list-style-type: none"> ・個展 ・グループ展 ・世界及び全国規模の審査のない展示会出展
作品掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・学術雑誌の作品集掲載(査読あり) 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界及び全国規模で販売、出版、放映、配信されたメディアへの掲載

講演・ 招聘	<ul style="list-style-type: none"> 世界及び全国規模の芸術祭等における滞在制作作家としての招聘 	<ul style="list-style-type: none"> 基調講演、招待講演 専門分野における外部講座の講師 公的機関でのワークショップ
外部資金	<ul style="list-style-type: none"> 科学研究費(研究代表者として獲得) その他の外部資金(研究代表者として獲得) 	<ul style="list-style-type: none"> 科学研究費(研究代表者として申請) 科学研究費(研究分担者として獲得) その他の外部資金(研究分担者として獲得)
地域貢献		<ul style="list-style-type: none"> 専門分野に関する地域貢献や地域活動
国際交流		<ul style="list-style-type: none"> 国際交流に関する活動 国際貢献に関する活動
受賞	<ul style="list-style-type: none"> 世界及び全国規模の専門業績に関する受賞(グッドデザイン賞、ギャラクシー賞等) 論文業績に関する受賞(学会賞等) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域規模の専門業績に関する受賞 学会発表に関する受賞(ベストプレゼンテーション賞等)

賞罰 個人を表す世間に認知された賞
(履歴書) (社内表彰等は除外)